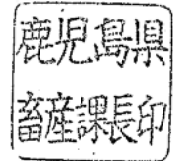


畜第1211号
平成29年2月9日

公益社団法人 鹿児島県トラック協会 様

鹿児島県農政部畜産課長



韓国における口蹄疫の発生に伴う防疫対策の徹底について（依頼）

日頃から、本県の家畜衛生対策へのご協力とご理解を賜り感謝いたします。

このことについて、別紙1「韓国における口蹄疫の発生について」（平成29年2月6日付け28消安第4885号）のとおり農林水産省消費・安全局動物衛生課長から通知がありました。また、別紙2「韓国における口蹄疫の続発について」（平成29年2月7日付け）のとおり農林水産省消費・安全局動物衛生課家畜防疫対策室長から事務連絡がありました。

先般、「平成28年度の年末・年始及び春節における口蹄疫等に関する防疫対策の強化について」（平成28年12月28日付け畜第1008号鹿児島県農政部畜産課長通知）により、畜産関係者等に対し、飼養衛生管理基準の遵守の徹底等の防疫対策の徹底をお願いしてきたところです。

このような中、昨年3月の発生以来、約11か月ぶりとなる口蹄疫（O型）の発生が韓国で確認されたことにより、我が国への侵入リスクは一段と高い状況になったと考えられます。

つきましては、傘下会員等に対して、飼養衛生管理基準の遵守など侵入防止対策の徹底及び監視体制の強化に万全を期するよう指導並びに早期通報の再徹底をお願いします。

<農林水産省ホームページ：口蹄疫に関する情報>

口蹄疫の発生状況等に関する情報を入手したい場合には、農林水産省ホームページのトップページの検索画面で「発生状況口蹄疫」で検索すると、関連情報を入手できます。

<県から家畜伝染病発生情報等の随時発信しています。>

メールマガジン「かごしま畜コミ・インフォ」>

<https://www.pref.kagoshima.jp/ag07/sangyo-rodo/nogyo/tikusan/topics/kagoshima-chiccomi.html>

家畜衛生係 米丸・新原
TEL 099-286-3224
FAX 099-286-5599

28消安第4885号

平成29年2月6日

鹿児島県農政部長 殿

農林水産省消費・安全局 動物衛生課長

韓国における口蹄疫の発生について

昨日（2月5日）、韓国家畜衛生当局から、同国忠清北道報恩郡の乳用牛飼養農場において口蹄疫（0型）の発生が確認された旨の連絡がありました。韓国における本病の発生は、昨年3月の発生以来、約11か月ぶりとなります。

つきましては、「平成28年度の年末・年始及び春節における口蹄疫等に関する防疫対策の強化について」（平成28年12月26日付け28消安4213号農林水産省消費・安全局長通知。以下「強化通知」という。）に基づき、口蹄疫の発生予防対策及び万が一の発生時のまん延防止対策に万全を期すよう改めてお願いします。

その際、特に、強化通知の記の6に基づき、本情報をウェブサイトへの掲載、メーリングリストによる配信等により、家畜の所有者、関係機関、関係団体等に周知いただいた上で、同通知の記の1に規定する飼養衛生管理の確認及び指導の徹底並びに記の4に規定する早期通報の再徹底をお願いします。

なお、今般の発生を受け、我が国への口蹄疫侵入防止のため、動物検疫所に対して、水際検疫のより一層の徹底を指示していることを申し添えます。

事 務 連 絡

平成 29 年 2 月 7 日

都道府県家畜衛生主務課長 殿

農林水産省消費・安全局
動物衛生課家畜防疫対策室長

韓国における口蹄疫の続発について

本日、韓国家畜衛生当局から、一昨日（2月5日）の同国忠清北道報恩郡の乳用牛飼養農場に続いて、同国全羅北道井邑市の韓牛飼養農場にて口蹄疫（0型）の発生が確認された旨の連絡がありました。

また、韓国当局は、忠清北道報恩郡の乳牛農場で発生した口蹄疫ウイルスの遺伝子を解析した結果、直近3年に韓国国内で発生した口蹄疫ウイルスとは異なる系統のウイルスであり、東アジア、中東及びロシアで確認されたウイルスと近いことが確認された旨を公表しました。

上記については、詳細な情報が分かり次第、引き続き情報提供していく予定ですが、同国への新たなウイルスの侵入事例が確認されたことは、地理的に近い我国への本病ウイルスの侵入リスクが極めて高い状況にあることを意味します。つきましては、「韓国における口蹄疫の発生について」（平成29年2月6日付け28消安4885号農林水産省消費・安全局動物衛生課長通知。）でお願いしたとおり、畜産関係者への情報提供、指導の強化（特に、飼養家畜の異状の早期発見・通報）の徹底をお願いします。